

# cm高精度インフラ管理システム

cm精度の位置情報を取得  
インフラ管理の全てをLRTKで簡単に実現DX

## 測位写真機能

点検箇所の写真を位置情報付きで取得



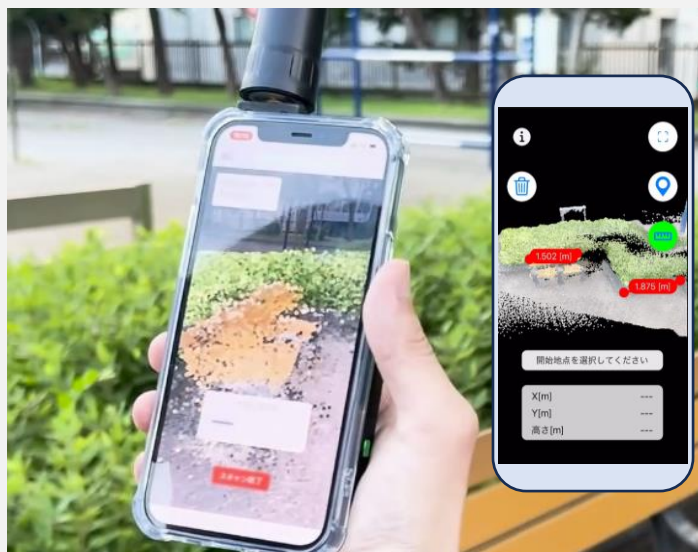
## 座標誘導機能

点検地点までアプリがcm精度で誘導



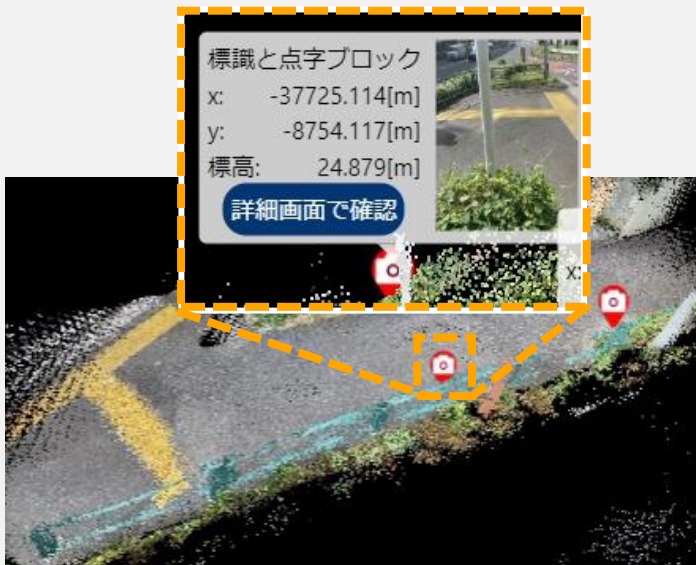
## 点群スキャン機能

立体構造物も簡単に点群DX化



## Webクラウドで写真点群確認

Webクラウドで簡単に3D構造物を確認



詳しい機能の説明・動画はこちら

Lefixea Inc.

Tel:03-6456-4323

Mail:receive@lefixea.com



# 測位写真機能

LRTK Phoneとスマホで写真を撮影。  
写真と高精度位置情報をセットで保存。  
現場の作業員はメンテナンス箇所の写真を撮るだけで  
場所と状態を共有できる。

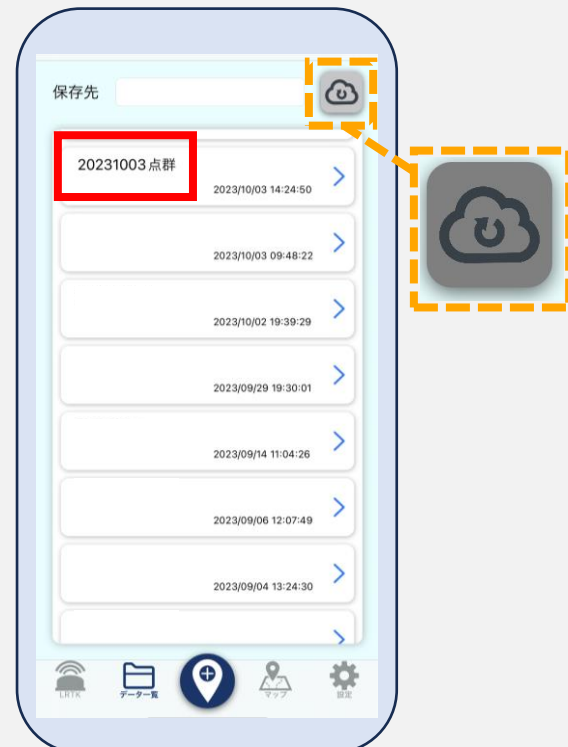
LRTKアプリで撮影

写真・メモ  
高精度な位置情報



アプリ上に保存

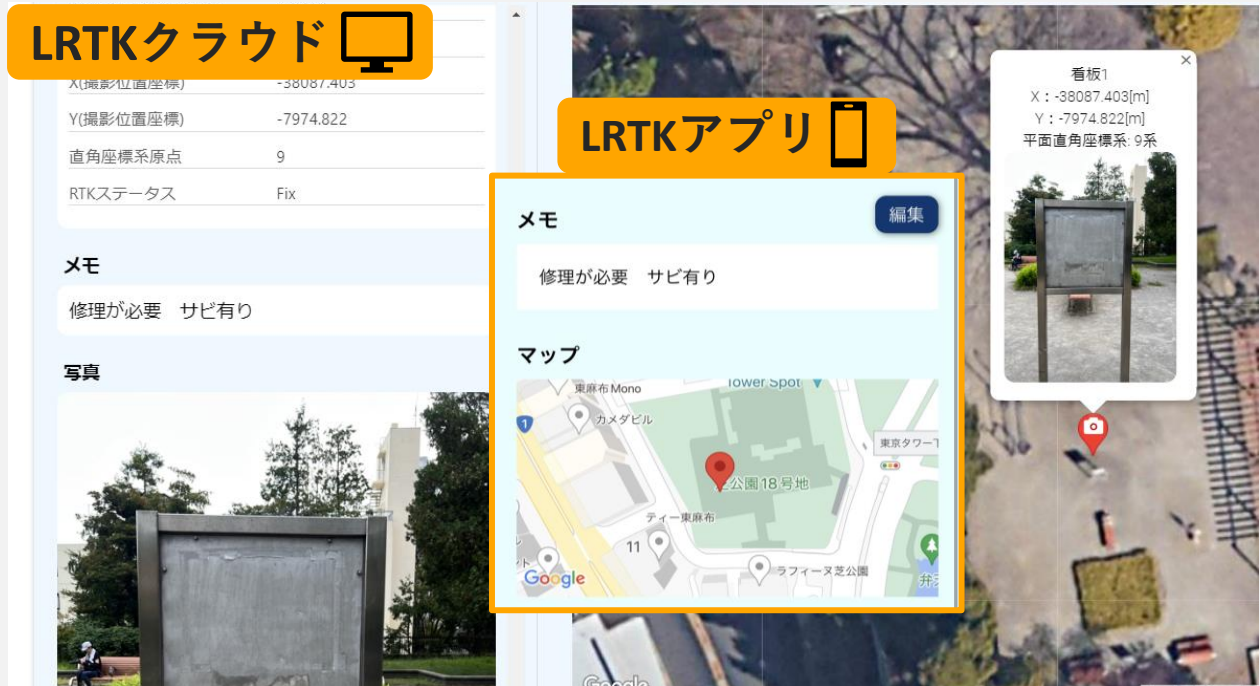
クラウドにアップ





# 測位写真機能

クラウドでもスマホアプリ上でも記録を確認。  
点検結果の位置の保存、点検状況の把握が簡単。



## 時系列順に比較して過去の点検内容と写真で現状把握

時系列表示地点詳細情報

時系列表示地点名	学校付近の標識
x	-37725.695[m]
y	-8753.439[m]
直角座標系原点	9
標高_JGD2011	25.595

地図 航空写真

2023/10/23 9:00:00

3回目の点検

2023/10/24 9:00:00

4回目の点検

2023/10/25 9:00:00

5回目の点検

メモ  
性は良好であり、汚れや損傷がほとんどありませんでした。ただし、標識の取り若干傾いており、修正が必要です。標識の周りの樹木が多少生い茂っているの管理で観定が必要であると感じました。

メモ  
標識の位置は正確で、視認性も問題ありませんでした。しかし、表面には小さな傷と汚れが確認されました。傷と汚れは交通安全に直接的な影響はありませんが、長期的には視認性が低下する可能性があります。点検結果を基に、来週

メモ  
点検結果によると、標識の状態は全体的に良好であり、視認性も確保されています。また、標識の取り付け部分にわずかな錆が見受けられましたが、構造的な問題は現れていません。今後のメンテナンスでこれらの問題を修正する予定

前回の点検の内容から修理が必要かどうか分かる



# 座標誘導機能

過去に点検した場所まで作業員をcm精度で誘導。  
アプリの案内に従うだけで修繕箇所へ迷わず到達できる。



似た設置物があっても、、、  
写真が位置情報と紐づいているから迷わない



向かう方向も、矢印で分かる

# 点群スキャン機能

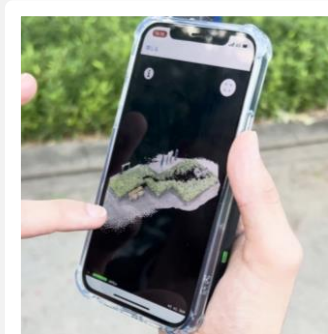
LRTK Phoneをかざすだけで、3Dモデルの作成が可能。  
全ての点群にcm精度の緯度、経度、標高が入力される。



スマホをかざしながら周りを一周する



スキャンした部分の点群データが取得され、  
アプリ上で確認が可能



アプリ上でも  
距離測定

1.502 [m]

X[m]	---
Y[m]	---
高さ[m]	---



# Webクラウドで写真点群確認

LRTK クラウド上で、3D点群モデルと位置座標付きの写真が閲覧できる

## 位置座標付き写真

位置座標付き写真の閲覧



## 点群ビューア

点群上にもデータベース表示  
点群上の距離も取得可能

